

New Hope

～札幌ペンテコステ教会ニュース～

2020年1月

新しい年、どのようにお迎えでしょうか。

正月といっても普段と何も変わらない方、困難な状況下にある方、ゆったり過ごせた方、人それぞれなのではないかと思います。

昔、一休禅師がこう詠んだとか。

札幌ペンテコステ教会

主任牧師 矢巻 邦彦

札幌市中央区南14条西18丁目4-5

TEL&FAX 011-561-5072

<http://sapporopk.com/>

正月は冥土の旅の一里塚 めでたくもあり めでたくもなし

世間では正月は目出度い目出度いと祝うけれども、それだけ死も近づいているのだ、ということです。

毎日毎日、死ぬ日が刻一刻と近づいているのだ……そう思うと、気が滅入るかもしれません。死後は一体どうなるのだろうと、漠然とした不安を覚えるかもしれません。

自分は何のために、何の意味があって、この世に生まれてきたんだろう。存在価値はあるんだろうか。どうせ人間はいずれ死ぬのだ。今こうして生きていることに何の意義も見出だせない。そんなふうにいる人にとっては、ある意味「めでたい」ことなのかもしれません。

めでたい正月！？

正月にあたり、初詣に行かれた方もおられるでしょう。何を願うか、また真剣度合いも、人それぞれでしょう。どんな「神様」が祀られ、どんな「ご利益」があるかを調べてから参拝する場所を選んだ人もいるでしょうし、何となく気分で、「何」に願うのかも気にせずに行った人もいます。

そんな方々に、「本物の神様」が存在することをお伝えしたいと思います。たぶん、皆さんが普通にイメージしている「神様」とは全然違う存在のはずです。勘違いのイメージを根拠に「神様なんて居ないんだ」なんて決めつけずに、ここでご紹介する「本物の神様」ってどんな方なのか、知ってみてはいかがでしょう。いきなり見知らぬキリスト教会に行くのはムリ、というのが普通でしょうから、まずは無料アプリ『聴くドラマ聖書』で聴いてみることから始めてみることをお勧めします。「本物の神様」は架空の存在ではないのですから、あなた自身が心を開いて聴き、問いかけるならば、きっと語りかけ・働きかけてくださることでしょう。

「本物の神様」についてわかってくると、あなたの人生(それが今まで、どんなに辛く

厳しいものだったとしても)にどんな意味があるのか、あなたという個人が神様にとってどんなにかけがえのない大切な存在であるのか、あなたのために用意された神様からのプレゼントの存在が、それぞれ見えてくることでしょう。

そうすると、「正月」に対する感じ方も変わってくるはずです。「冥土の旅の一里塚」ではなくて「輝かしいゴールに向かうチェックポイント」になるはずです。ただ死を待つだけの人生ではなくて、肉体が死んだ後にも続く時間に向けた、貴重な準備期間に変わるはずです。2020年、新しい年のはじめに、人生の新しい一歩を踏み出す。そんな正月になることを願っています。

祈ってみましょう

お正月、何となく「神様」に参拝していました。でも神様ってどういう存在なのか、わたしとどんな関係があるのか、あんまり考えたことはありませんでした。もし「本物の神様」というのが存在するんでしたら、わかるように助けてください。わたしが生きる意味や、神様がわたしを愛していることが、わかるようにしてください。

教会の定期集会のご案内

GP クラブ こどものためのプログラムです。(毎週日曜日 あさ 9:00~9:50)

聖日礼拝 真の神様に賛美をささげ、聖書のことばを聴きます。
(毎週日曜日 あさ 10:30~12:00)

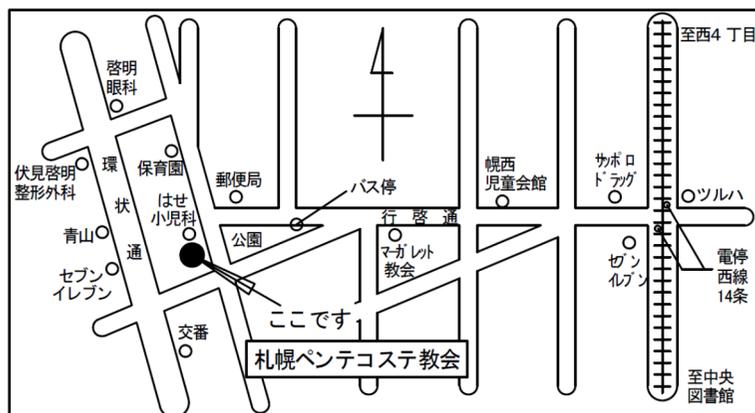
祈り会 神さまを賛美し祈ります。(概ね月1回、木曜日 よる 7:00~8:30)

どの集まりも参加自由、入場無料です。それぞれ、自由献金の時間がありますが、「感謝の気持ちをささげる」ためのもので、する・しないも、金額も、各自の自由です。その他、ご希望があれば、神様について、イエス・キリストについて、聖書について、ご説明するお時間を取ります。お申し出下さい。

教会のホームページ <http://sapporopk.com/>

NewHope のバックナンバーを読んだり、教会の様子を見たりできます。

『聴くドラマ聖書』アプリ <https://graceandmercy.or.jp/app/>



【教会へのアクセス】

西4丁目電停から市電にて
西線14条下車
JR札幌駅札幌ターミナルから
JR北海道バス啓明線[51]にて
南14条西17丁目下車

駐車スペース有